



未来の先生展  
2017

# 『志望校は校長で選びなさい。』の著者が 札幌新陽高校の校長と "校長選びのポイント"について対談する

対談形式

開催日時

2017年 8月 27日(日) 12:30-14:00

場 所

武蔵野大学有明キャンパス 1号館4F 404教室

講演者

沖山賢吾／荒井優

## 内容

『志望校は校長で選びなさい。』の著者である沖山教育研究所の沖山賢吾さんと、札幌新陽高校校長の荒井優さんによる対談です。東大難関大受験専門塾での指導・校舎運営経験や、個別指導進学塾での営業・社会人経験を基に、「時間とお金の有効な使い方」を研究・構築・推奨する沖山さん。本職である神奈川私立中学相談会での中学受験や勉強法に関する講演だけでなく、社会人の異業種交流会・商工会・印刷業界青年部の勉強会、クラウド・IT業界での企画・商品開発、はたまた発達障害やオルタナティブ教育にも踏み込んでいる業界注目の人材です。対談相手を務める荒井さんも、昨今教育業界をにぎわしている「民間出身校長」として辣腕を振るい、札幌内外に話題を提供し続けています。あのソフトバンク孫正義さんの社長室での勤務経験だけでなく、これまでの経歴で動かした人やお金の数や規模は、教育業界はおろか一般社会人・ビジネスの世界においても稀有な存在です。他の業界同様、いやむしろ最も「タコツボ」で「専門バカ」となってしまうがちな教育業界にあって、沖山・荒井両氏とも、「ちょっと普通の教育業界関係者ではない」ため、飛び出す発言や内容には来場者の方がヒヤヒヤかもしれません(笑)。ぜひ二人の奇をてらわない、まっすぐな考察にご期待ください！

## ここに注目！

当初、複数名登壇のパネルディスカッションや、沖山単独講演会も検討されていたが、校長の荒井が8月末に上京しているという情報を得て急遽対談が決定。そんな二人の出会いがFacebook。二人をつないだのは、株式会社エナジード代表の氏家。「AIに奪われない力を育てる教材」を生み出し、未来の先生展でも登壇する氏家が荒井に勧めた本、それが『志望校は校長で選びなさい。』。校長就任1年目、とにかく学内の対応に追われていた荒井が2年目を迎えた今年、少しずつ外の世界も眺めていこうと思っていたところで出会ったのが沖山の本だった。そのエッセンスに魅了された荒井はすぐ沖山にFacebookで友達申請。その後ひと月と経たないうちに二人は対面する機会に恵まれ意気投合。実はそこにこの未来の先生展実行委員長である宮田も同席していたため、この二人、この404号室での対談が、最初の、サシの掛け合いとなる。校長自ら校長選びについて尋ね、その回答に今後の人材育成ポイントをフォーカスすると意気込む荒井。荒井の感じたエッセンスに沖山はどう応えるのか！？シナリオなしの90分は怒涛の展開を魅せる！？

## 講演者プロフィール



### 沖山賢吾

沖山教育研究所／進学コンサルタント／教育プラットフォーム

東京都八丈島生まれ。都立戸山高校・早稲田大学社会科学部卒業後、東大難関大受験専門永田塾で英語講師として勤務し、中高一貫校の生徒指導や、校舎長として教室の運営も。リソー教育グループに再就職、生徒募集の営業を担当。教育相談は優に5000件超。現在は沖山教育研究所を構え、将来につながる「時間とお金」の使い方を指南している。「強烈な興味関心好奇心を持つ」、「他人の人生を生きない」、「好き嫌いと損得勘定で生きる」、「超利己的に生きることが超利他的な存在になる」、といった物言いとその先見性に注目が集まり、社会人向けセミナー、メディアへの出演・寄稿多数。著書に『できる子はどっち?』(KADOKAWA)、『志望校長は校長で選びなさい』(かんき出版)。起業家やNPO代表が教諭を務める地方創生塾「熱中小学校」道徳科教諭。



### 荒井優

札幌新陽高等学校 校長／公益財団法人 東日本大震災復興支援財団 理事

札幌市立三角山小学校、神奈川県港南台高校、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業後、(株)リクルート、留学、ベンチャー、ソフトバンク(株)、SB プレイヤーズ(株)、(株)エデュアス、(株)さとふるに勤務。ソフトバンクおよび孫正義社長が行う復興支援活動の責任者も担当。「TOMODACHI ソフトバンクリーダーシッププログラム」実施、「まなべる基金」創設、「福島県立ふたば未来学園高等学校」唯一の民間委員。学生時代に第5回YOSAKOI ソーラン祭り実行委員会委員長。16年2月、祖父が設立した学校法人札幌慈恵学園札幌新陽高等学校の校長に就任。「本気で挑戦する人の母校」をキャッチフレーズに、新しい教育のあり方を推進、着任後1年で生徒数を倍増させ、東北・北海道初の女子硬式野球部設立、「校長の右腕」役職設置も。18年4月には「探究コース」開設する。